

みやスポカル通信

第10号

宇都宮市教育委員会学校健康課 Email bukatsu@city.utsunomiya.tochigi.jp TEL 028-632-2756

教育委員会から 4月から58地域クラブ(63部活動)が休日の活動を始めています。その中、運動部では宇河地区総合体育大会が終わり、県大会と続きます。また、文化部では夏から秋に行われるコンクール、文化祭等に向けて練習に励んでいるところです。この総合体育大会・各種コンクール終了後、3年生が引退し保護者会が新たな組織になるタイミングで、部活動を地域クラブへ展開していく流れになり地域クラブが多く開設しています。今年の秋も、学校と生徒・保護者、地域や地域の指導者、そして市教委が十分な連携のもと、新規の地域クラブを作っていきます。

令和8年度 第1回部活動地域指導者等研修会を開催しました

5月23日(土)午後2時30分から宇都宮市教育センターにおいて部活動地域指導者、部活動指導員、及び休日の地域クラブ指導者を対象にした研修会を開催しました。当研修会は年に3回実施され、指導される方に受講をお願いしています。今回は、担当から「部活動地域展開」・「暴言・暴力・ハラスメント等の防止」・「適切な集団づくり」に関する説明に加え、適切な集団づくりのための取組等についてグループ協議が行われ、指導者の皆さんには熱心に参加していただきました。次回は、8月22日(土)午後2時30分から同会場にて実施の予定です。



Q & A 詳報

Q. 休日の地域クラブ活動に参加するにはどれくらいの費用がかかりますか？

A. 現在、部活動の活動費は各校のPTA(体育文化後援会等)からの補助と各部が徴収する部費によって賄われています。また、部活動は学校管理下であるため、生徒がけがをした場合等は日本スポーツ振興センターの災害共済給付の適用となります。一方、地域クラブは学校管理外であるため、その活動費の確保やスポーツ安全保険への加入が必要となります。併せて、指導者への謝金について、本市では補助金(公的負担)に加え、各家庭から出していただく金額(受益者負担)を上乗せして対応できるよう、各地域クラブをお願いしているところです。実際には、活動費と合わせて、保険料、指導者謝金への上乗せ分が主であり、月に2,000円前後(クラブによる)の負担になっています。

葵陽塾を紹介します

関係者の声

『葵陽塾(きようじゅく)』は、老若男女、柔道経験の

有無に関わらず、誰もが集えるコース別柔道教室として令和3年から活動しています。昨今の中学校部活動地域展開のニーズの高まりから、令和7年4月から姿川中柔道部の、翌年4月には陽南中柔道部の地域展開の受皿として2校合同で休日の練習を行っています。「中学3年の夏までに!」といった慌てた指導は一切せず、子どもたちが自発的に「柔道をやりたい」と思ってもらえるよう、多様な価値観を認めながら練習に励んでいます。



姿川中3年 土田 誠二さん

指導者 菅野 裕之さん

これまでは少人数でしたが、今年度から陽南中の仲間と一緒に練習できて、とても充実しています。また、先生には柔道のことだけでなく、学習面や生活面についてもアドバイスをしてくれるのでとても頼りになります。大会の結果で一喜一憂せず、私たちの良いところをみつけてほめてくれるので「やるぞ!」という気持ちにさせてくれます。

姿川中は完全展開(大会も葵陽塾)、陽南中は練習のみ展開(大会は陽南中)といったように、それぞれの学校の実情や選手・保護者・顧問の思いなどによってだけ寄り添えるように尽力しています。地域展開はまだまだ始まったばかりで、今後どのような不安なところもありますが、柔軟に対応していきたいと思っています。

コーディネーターのつぶやき



今年度末には90を超える地域クラブが開設される予定です。学校内で、すでに始まっている地域クラブの情報を先生方で共有しながら、まだ予定のない部は地域クラブ開設に向けて検討を始めましょう。



地域クラブ指導者
を集めよう 登録
はコチラから ▶

